

アジア経済研究所図書資料部所蔵文献より原則として、單行書は1976年、雑誌記事は84年以降のものを選びました。



南部アフリカ

●南部アフリカ

市川承八郎： イギリス帝国主義と南アフリカ 京都 晃洋書房 1982 259p.

伊部時代： 5周年を迎える南部アフリカ開発調整会議SADCCの動向 アフリカ 25(4) 1985.4： 27—34

奥野保男： 劇的な転機を迎えた南部アフリカ情勢 世界週報 65(15) 1984.4.10： 12—17

小川忠博： ゲリラの朝 ポルトガル領アフリカ“解放区” ルポ 東京 朝日ソノラマ 昭和50 354p.

小倉充夫： 南部アフリカにおける国際関係と日本 総合研究(津田塾大学国際関係研究所) (1) 1985.9： 253—276

小田英郎編： 70年代南部アフリカの政治・経済変動 南ア共和国・ローデシア・ナミビアを中心にして 東京 アジア経済研究所 1981

海洋水産資源開発センター： 遠洋底びき網新漁場企業化 調査報告書 昭和52年度 昭和53 541p.

川上高司： アフリカとレアメタル戦略 (特集アフリカの現実) 海外事情 34(3) 1986.3： 70—101

最近の南部アフリカ情勢 国際協力特別情報 10(10) 1984.5.15： 10—15

佐藤 誠： 飢餓からの解放、南部アフリカの自由と協同組合運動 東京 芽ばえ社 1984 214p.

芝 実： 人種差別に目をつむった南部アフリカの緊張緩和と朝日ジャーナル 26(14) 1984.4.6： 88—91

芝 実： 南部アフリカの緊張緩和と日本の役割 調研室報 (49) 1984.4： 43—60

鈴木正四： セシル・ローズと南アフリカ 東京 誠文堂新光社 1980 269 xiv p.

立ち上がる南部アフリカ ウィルフレッド・バーチェット著 吉川勇一訳 東京 サイマル出版会 1978 2冊

中南部アフリカ諸国の鉱業政策 海外鉱業情報 13(10) 1984.1： 12—15

南アフリカのナミビア支配——国連報告書にみる—— 世界政治 (676) 1984.9上旬： 30—38

南部アフリカを見る (特集) 月刊アフリカ 26(11)

1986.11： 6—21

南部アフリカの階級闘争 アレックス・キャリニコス ジョン・ロジャーズ著 白石顯二訳 東京 栄植書房 1980 367p.

南部アフリカ開発調整会議(SADCC) 国際協力特別情報 12(6) 1986.3.15： 34—38

南部アフリカ 解放への新たな戦略バジル・デビッドソン、ジョー・スロヴォ、アンソニー・R・ウィルキンソン著 北沢正雄〔等〕訳 東京 岩波書店 1979 366p.

南部アフリカ情勢——解説と資料——世界政治(667) 1984.4下旬： 12—17

南部アフリカ地域の未来と日本の役割 〈緊急座談会 南ア問題と周辺諸国〉 国際開発ジャーナル (350) 1985.12： 16—21

日本通商産業省経済協力部 ザンビア・ボツワナ・アンゴラ開発・輸入問題調査団報告書 東京 昭和53 161p.

林晃史編 フロントライン諸国と南部アフリカ解放 東京 アジア経済研究所 1984 185p.

林晃史編 現代南部アフリカの経済構造 東京 アジア経済研究所 1979 xi, 269p.

森川 純：南部アフリカ飢餓問題と日本 (特集2 平和と地域——アフリカの飢えと国際政治——)

平和研究 (10) 1985.11： 136—153

山口寿男： 南アおよび南部アフリカ問題 (1)(2)(3) 経済と外交 (759)(760)(762) 1985.8.9.11： 11—14, 14—18, 38—42

●アンゴラ

梅津和郎： アンゴラ紛争のリアリティー 海外事情 34(6) 1986.6： 17—29

芝生瑞和： アンゴラ解放戦争 東京 岩波書店 1976 214p.

●ボツワナ

日本石炭協会： ボツワナ、マダガスカル国の石炭の海外投資及び開発輸入促進調査報告書 [東京] 昭和53 184, 3p.

●レソト

小倉充夫： レソトの対南アフリカ従属の構造——その変化と限界—— アジア経済 25(8) 1984.8： 70—81

●マラウイ

上 幸雄： アフリカ農業危機打開の道を求めて—— マラウイの教訓—— 農業と経済 51(13) 1985.12： 74—77

東江賢次： マラウイ共和国林業の現状 林業経済 38(7) 1985.7： 22—28

●モザンビーク

伊藤正孝： 悲しみの大失アフリカ(報告① モザンビーク)——社会主義が深めた亡国の飢え—— 朝日ジャーナル 26(19) 1984.5.4： 32—35

海外漁業協力財団： モザンビークの一般事情及び水産関係事情(I)(II) [東京] 昭和53.58

国際協力推進協会： モザンビークの経済社会の現状 東京 1984 57p.

日本経済調査協議会： モザンビークの経済事情 東京 昭和53 68p.

松村裕幸： 飢え続くモザンビークの食糧援助の現場から(1)(2)世界の農林水産(555), (556) 1985.8, 9:20—32, 15—28

モザンビークの一般事情と鉱業ポテンシャル 海外鉱業情報 15(7) 1985.10： 37—47

モザンビークの経済社会構造 月刊APIC (79) 1984.10： 15—29

●ナミビア

家 正治： ナミビア問題と国際連合 神戸 神戸外国語大学 外国学研究所 昭和59 170p.

権田 潤： 現代アフリカ紛争の形成要因と拡大要因——ナミビア問題とチャド内戦の事例 国際問題 (296) 1984.11： 2—11

ナミビアの概況(海外政経事情) 国際政経情報 1984.4： 45—50

ナミビアの社会情勢にかんする報告(国連ナミビア理事会第二常任委員会) 世界政治 (676) 1984.9上旬： 39—45

ナミビアの政治環境と鉱業 海外鉱業情報 15(6) 1985.9： 3—6

—欧米・前線諸国のジレンマ— 世界週報

67(39) 1986.9.30： 12—15

アフリカ協会調査部： 南アフリカの嵐(特集) アフリカ 25(9) 1985.9： 2—11

アフリカ協会調査部： 南アフリカ制裁問題(カレント・トピックス特集) アフリカ 26(1) 1986.1： 2—11
阿部 登： 急務となっている対南アフリカ制裁——アパルトヘイト死守再確認したボタ政権—— 世界政治 (724) 1986.9上旬： 34—48

井形信一： 遠い資源大国——南アフリカ出張雑記—— 国際資源 (118) 1984.9： 52—56

伊高浩昭： 南アフリカの内側 崩れゆくアパルトヘイト 東京 サイマル出版会 1985 269p.

伊藤芳明： 南アフリカをめぐる国際関係 (特集 世界中のアフリカ) 地理 30(12) 1985.12： 42—49

伊藤芳明： 南ア「力の外交」と米国の影(世界の潮) 世界 (463) 1984.6： 268—271

伊藤正孝： 南ア共和国の内幕 最後の白人要塞 東京 中央公論社 昭和51 198p.

沖 茂： 南アフリカ共和国——西側に重要な稀少金属とシーレーン——貿易と産業 25(12) 1984.12: 22—25

奥野保男： アパルトヘイト体制の構図 崩壊の道たどる南アの人種主義 (特集アフリカの現実) 海外事情 34(3) 1986.3： 2—17

奥野保男： 破綻にひんしたアパルトヘイト体制——最近の南アフリカ事情—— 世界政治 (719) 1986.6下旬 10—15

奥野保男： 崩壊への道たどるアパルトヘイト体制——南ア人種差別の構図と問題点—— アジア・アフリカ研究 26(1/2/3) 1986.1/2/3： 15—24

奥野保男： 終盤に入った南アのアパルトヘイト紛争——白人、黒人双方に激しい内部分裂—— 世界週報 67(29) 1986.7.15： 12—17

小田英郎： 南アフリカ共和国「新憲法」と人種主義の再編成 歴史評論 (425) 1985.9： 82—85

小田英郎： 揺れ動くアパルトヘイト体制とボタ南ア政権の将来——離婚背徳法廃止で新たな展望は開けるか—— 世界週報 66(23) 1985.6.4： 26—29

オデット、アリエ： アラブ・南アコネクション 月刊イスラエル 19(3) 1986.3: 1—5

梶本 修： アパルトヘイトと地理学習 地理 29(2) 1984.2： 140—148

勝俣 誠： 限界に来た南アのアパルトヘイト——日本は国連型の全面制裁を—— エコノミスト 1986.8.12： 48—55

教会への挑戦——カイロス文章(上)(下)——南アフリカの政治的危機にかんする神学的コメント—— 世

●南アフリカ共和国

青木一能： アパルトヘイトの終焉迫る南ア情勢(海外動向) 世界経済 (352) 1985.12： 25—30

青木一能： 強硬姿勢をさらに強める南ア白人政権——

特集：「南アフリカ」

- 界政治(727)(729) 1986.10下旬, 11下旬: 22—31: 51—62
- 北沢洋子：アフリカをめぐる国際関係 リビアと南アフリカの紛争(特集アフリカの現実) 海外事情 34(3) 1986.3: 53—69
- 北沢洋子：ウォール街も見放した南ア——加速するアパルトヘイトの解体—— エコノミスト 63(48) 85.11.5: 24—29
- 近藤和威：南ア・トウモロコシ事情 Feed trade 22(6) 1986.6: 27—39
- クインラン, マーティン：石油禁油は非現実的(南アフリカ共和国) Petroleum Economist(日本語版) 53(11) 1986.11: 450—453
- 景気回復いまだし(南ア共和国) 通商弘報(10675) 1985.5.2: 10—13
- 最近の経済貿易動向(南ア共和国) 通商弘報(10815) 1985.10.18: 6—9
- 斎藤憲司：南アフリカ共和国の1983年新憲法——三院制議会の新設による人種問題「解決」の可能性 レファレンス 34(11) 1984.11: 30—66
- 1983年南アフリカ共和国憲法(和訳)(斎藤憲司訳) レファレンス (406) 1984.11: 67—120
- 篠田 豊：改憲後の初代大統領, ボタ・南ア首相——“改革”路線を推し進める—— 世界週報 65(31) 1984.8.7: 38—42
- 芝 実：南アフリカ問題と経済制裁——国連の公聴会を取材して—— 調査室報(朝日新聞社調査研究室) (59) 1985.12: 48—59
- 白の暴風 南ア法廷闘争の全貌 J・カールソン著 今野敏彦 水小田綱代訳 東京 新泉社 1979 356p.
- 実証された核兵器生産の可能性——南アフリカのウラン資源と核能力——(国連軍縮研究所報告・全訳) 世界週報 65(49) 1984.12.4: 54—61
- スティール, ジョナサン：崩壊しつつあるアパルトヘイトの砦 世界政治 (703) 1985.10下旬: 42—48
- 対南ア追加措置 国際協力特別情報 12(20) 1986.11.1: 19—22
- 土屋 哲：「後退はもはや許されない」——南アの人種別議会選挙を見て—— 世界週報 65(43) 1984.10.23: 20—23
- ツツ, デズモンド：日本は抑圧の側に立つか, 人間解放の側に立つか(講演) 朝日ジャーナル 28(36) 1986.9.5: 14—19
- 中原章吉：南アフリカ共和国の付加価値会計(その1)(その2) 経済学論集(駒沢大学) 16(4), 17(1) 1985.3.6: 29—59, 77—139
- 内藤恭介：人種別議会はアパルトヘイトの固定化か ——“黒人の排除の原則”で改革進める南アフリカ —— 世界週報 65(39) 1984.9.24: 16—19
- 那須国男：内外からゆすぶられる南アの白人政権——社会不安長期化に加えて半世紀の経済危機—— アフリカ 25(2) 1985.2: 13—21
- 南ア情勢緊迫=白人少数支配に迫る時代の波 週刊東洋経済 (4609) 1985.8.31: 78—81
- 南アの再生可能エネルギーの利用状況 新エネルギー 海外情報 1984.3: 33—36
- 西野照太郎：ラーヘルは修復できるか 最近の南アフリカ事情(特集 アフリカの現実) 海外事情 34(3) 1986.3: 37—52
- 橋本芳雄：新憲法制定後の南アの経済社会(特集 転機にたつアフリカ) 海外市場 34(391) 1984.5: 45—47
- 花谷卓治：日・南ア漁業交渉 國際資源 (118) 1984.9: 26—28
- 波紋広がるモラトリウム宣言(南アフリカ) カントリーリスク情報 1985.9.23: 10—12
- 林 晃史：南アフリカ共和国のアフリカ人強制移住——クロスローズ事件をめぐって アフリカレポート (1) 1985: 8—11
- ビーコウ ドナルド・ウッズ著 常盤新平訳 東京 サンリオ 1980 395p.
- ファリサニ, T. S. : アパルトヘイトの廃止に助力を エコノミスト (2685) 1986.7.1: 60—63
- ファリサニ, T. S. : アパルトヘイトと拷問——南アフリカの現状を語る——〈エディターズ・イン・シタビュー〉(ききて 安江良介) 世界 (489) 1986.6: 135—147
- 米商務省戦略資源局：南アフリカ共和国の鉱物資源に関する調査報告書——南アのレアメタルに依存しすぎるのは危険 世界週報 66(40) 1985.10.8: 56—62
- 「ボタ改革案」めぐり国論分裂 まだ満たされぬ融資再開の条件 カントリーリスク情報(97) 1986.3.3: 19—23
- 南アフリカ共和国の混乱と将来 海外鉱業情報 15(10) 1986.1: 43—48
- 南アフリカ共和国の鉱業概況 海外鉱業情報 16(2) 1986.5: 10—19
- 南アフリカ共和国の鉱物生産と経済不況 海外鉱業情報 14(9) 1984.12: 16—18
- 南アフリカ共和国の重要物資 海外鉱業情報 16(8) 1986.11: 84—101
- 南アフリカ経済論 ホバート D. ホートン著 林晃史訳 東京 アジア経済研究所 1970 307p.

南アフリカ共和国の鉱山会社 ——AAC—— 海外
鉱業情報 15(12) 1986.3: 42—49
南アフリカにおける多国籍企業の活動 (上)(下) 世
界政治 (719)-(720) 1986.6下旬—7下旬: 16—23, 39—47
南アフリカのアパルトヘイト問題 月刊国際政経情報
1986.3: 3—18
南アフリカの新エネルギー海外情報 85(9) 1985.
9: 21—25
見通し厳しいナイジェリア経済・干ばつの影響尾引く
南アフリカ(SRI経済レポート) カントリーリス
ク情報 (60) 1984.9.17: 10—14
矢本直人: 南ア問題と最近の情勢 日本貿易会月報
(376) 1985.11: 37—39
若松 篤: 制裁をめぐる南アの新聞論調 アフリカ
26(1) 1986.1: 12—16
若松 篤: 非常事態宣言と経済制裁を巡る南アの新
聞論調 アフリカ 25(10) 1985.10: 14—17
わが国の対南ア措置 国際協力特別情報 12(9)
1986.5.1: 5—9

●スワジランド

国際協力事業団: スワジランド国新国際空港建設計
画事前調査報告書 [東京] 昭和54 39p.

●ザンビア

岩城 剛: 住民の生活改善と森林防衛に新エネルギー
—“豆炭”(アフリカ—国際協力の現場から [ザ
ンビア]) 国際開発ジャーナル (349) 1985.11: 12—14
岩城 剛: ザンビア経済の構造—従属性と二重經
済— 地域分析(愛知学院大学経営研究所)
24(2) 1986.3: 28—39
小倉充夫: ザンビアの農業 国際農林業協力
9(2) 1986.9: 29—34
掛谷 誠: ザンビアの伝統農耕とその現在—ベン
バ族のチテメネ・システムの現況— 国際農林業
協力 8(4) 1986.3: 2—11
片岡秀夫: ザンビアでパン作り 国際協力 (371)
1986.3: 40—43
国際開発センター: 海外農林業開発協力国別(地
域別)方針基礎調査報告書=ジェール・ザンビア・ス
リランカ・ネパール 東京 1985 472p.
児玉谷史朗: ザンビアの食料生産—70年代の浮沈
— アフリカレポート (1) 1985: 16—19
ザンビアの外貨入札制の導入 海外鉱業情報 15(10)
1986.1: 49—51
ザンビアの銅産業の現状 海外鉱業情報 15(8)
1985.11: 33—38

ズル・ザンビア統一国民独立党書記長の訪日 (外務省
賓客) 国際協力特別情報 11(23) 1985.12.15: 13—17
中垣長睦: ザンビアの主食と地酒 國際資源
(119) 1984.10: 19—23
諸岡青人: アフリカに水を、ザンビアに上総の井戸
掘り技術を 世界と人口 (145) 1986.2: 62—68
若生寛治: ザイル、ザンビアの鉄道事情と余剰車
両のニーズ 鉄道車輌輸出組合報 (149) 1986.
2: 8—13

●ジンバブエ

アジア経済研究所: 発展途上国直接借款推進基礎調
査ジンバブエ報告書 東京 昭和59 xxiv 159p.
飢えとクーデターとは無縁の楽園、ジンバブエ—党
独裁への甘い誘惑— 貿易と産業 26(9)
1985.9: 53—55
好転する経済状況 (ジンバブエ) (1)(2)(3)
通商弘報 (10825), (10826), (10827) 1985.10.
30, 10.31, 11.1: 11—13, 10, 10—12
国際協力推進協会: ジンバブエの経済社会の現状
東京 [1983] 53p.

国際農林業協力協会 ジンバブエの農業 現代と開発
の課題 東京 昭和61 102p.

経済開発状況と中長期プラント需要(ジンバブエ)
通商弘報 (10862) 1985.12.14: 7—12

最近のジンバブエ鉱業の概観 海外鉱業情報 14(2)
1984. 5: 41—46

篠田 豊: 穩健で柔軟な実際主義者、ムガベ プロ
ファイル '84) 世界週報 65(7) 1984.2.14 26—30

島田周平: アフリカの食料・飢餓問題の現状—ジ
ンバブエの場合— 国際農林業協力 7(2)
1984: 2—9

新年度予算案を発表 (ジンバブエ) 通商弘報
(10778) 1985.9. 2: 5—7

低迷脱却に向かう経済 (ジンバブエ) 通商弘報
(10657) 1985.4.10: 28—30

独立5年目を迎えたジンバブエ 海外鉱業情報
15(4) 1985.7: 2—8

林 晃史: ジンバブエ第1次国家開発5ヵ年計画,
1986—90年 アフリカレポート (3) 1986: 14—16
ムガベ、ロバートG.: たたかいの21年間と民族の將
來への展望 (ジンバブエ・アフリカ民族同盟 第2
回大会報告)(上)(下) 世界政治 (682)(683)
1984.12上, 下旬: 55—62, 47—57